

Level 1
2階
H

多島海ギャラリー

An Amazing Archipelago Gallery

自然科学者たちによって記録された、西オーストラリア北西の沿岸にあるダンピア群島 (dampier archipelago) 周辺に生息する多様な海洋生物を大きく6つの展示に分けて紹介しています。



コラム

多島海ギャラリーで展示されている海洋生物の主な採取場所となっているのは、ダンピア群島。ダンピア群島は、パースから北に約1,550km、オーストラリアの北西にあるピルバラ海岸 (pilbara coast) に位置し、主に42の島で構成されている。数千年前から、ダンピア群島とその周辺には、アボリジニの人々が居住しており、今でもその周辺では狩猟や漁業が続けられている。



展示場内には、ダンピア群島周辺の地図などもある。

【海岸の岩場 rocky shores】



潮位が低く、高い波が立つところは、岩場になりやすい。その岩場で生き残るため、厳しい環境に適応して生息する動物が展示されている。

【泥と砂地 mud & sand】



沈殿物の中を隠れ場や住処とする動物が展示されている。海底や海岸などの砂や泥などの軟らかい沈殿物は、ダンピア群島周辺特有のもの。

【深い岩礁 deep reefs】



海の深い場所は太陽光が不足しているため、限られた植物しか育たない。この展示では、深い岩礁付近に生息する海綿や軟らかい珊瑚などの生き物を紹介。

【マングローブ mangroves】



生態系でのマングローブ (海漂林) がもつ様々な機能を紹介。また、その生態系の中に依存して生きるいろいろな生物の展示もしている。

【珊瑚礁 coral reefs】



珊瑚礁に生息する生物が展示される。一般的に珊瑚礁は熱帯の浅い場所で多く見つかると、その形状は動物によって構成される立体構造となっている。

【新発見 new discoveries】



現在までにダンピア群島周辺で発見された新種の動植物を展示。数多くの新種の動植物が発見され、他にもたくさんの種がダンピア群島周辺で記録されている。

Level 1
2階
I

蝶ギャラリー

Butterfly Gallery

オーストラリア、東南アジア、南アメリカ、アフリカなどから集められた蝶のコレクションを地域ごとに10パネルに分類し展示しています。

総計113種の蝶が西オーストラリアで記録されており、そのほとんどがここに展示されている。そのうち43種類はパース周辺で観ることができ、また18種類は他の場所では見つけられない種類。種の数に関しては、熱帯的なキンバリー地方が1番豊かで、大きくカラフルな形態の蝶が多く分布している。蝶は、特定の種類ごとにカラーピンで分類され、展示されている。

